



# 山田こうじです！

2026年6月14日

NO.371

事務所：西院上花田町36-3

電話：222-3728

携帯：090-3970-4701

山田こうじ共産党検索

## イラン戦争・原油高騰に対する市民生活・生業への独自の支援を

## 5月市会補正予算



山田 こうじ 環境福祉委員長 (共産党 右京区)

**子どもの医療費支給制度さらに拡充を**

今回の補正予算で、子ども医療費支給制度が拡充され、来年4月から中学校卒業まで通院実質無料化を実施することになりました。長年の市民の要望に応えるものであります。しかし、府内の自治体や多くの政令指定都市では無料化は18歳までに拡大されています。あと8億円あれば、京都市でも18歳まで拡充できます。

**保健衛生の体制強化を**

また、感染症対策として、京都版CDCの創設に、合計1800万円計上されました。今後起こりうる新興感染症対策に向けて、感染症発生に対応する専門機関として疾病予防管理セン

ター・京都版CDCを創設することは大事であります。が、コロナの総括として、

保健所の集約により困難を極めたことを改めて振り返り、保健所体制を元に戻すことや平常時からの体制整備などが必要であることも指摘しました。

**リチウムイオン電池回収場所の増設**

リチウムイオン電池火災対策については南部クリーンセンターでの火災の発生やごみ収集車、住宅火災等の重大な事故が起きており、拡大生産者責任を果たさせることと共に広く危険性を周知していくことは極めて重要で

区役所など公共施設に「小型家電回収ボックス」が設置されています。右京消防署一階エントランスにも回収ボックスがあります。保健福祉局では「こども銭湯応援事業」も計上されました。今、銭湯・公衆浴場は燃料代が高騰し支援が待たれています。

これらはいずれも必要な予算であり日本共産党京都市会議員団は賛成しました。

**維・京・国修正提案に反対**

維・京・国から子ども銭湯応援事業、リチウムイオン電池対策動画作成事業を削除する修正提案が提出されましたが、賛成少数で否決されました。党議員団は燃料代高騰に苦しんでいる銭湯・公衆浴場に対する支援や、火災が多発しているリチウムイオン電池対策が必要であることから修正提案に反対しました。

**物資不足 物価高騰対策こそ**

今回の補正予算には、最も重要課題であるイラン戦争・原油高騰に対する市民生活・生業への独自の支援が含まれていません。国においても高市政権は「強い経済」を標榜して国民生活に向き合わない態度でしたが、やっと補正予算が成立しましたが、国は「目詰まり」を口実にして緊急対応しようとしていません。

補正予算は、電気・ガスの補助に5千億円、重点支援地方交付金には1000億円、2兆5千億円は予備費とし、3兆1千億円の補正予算は全額赤字国債で、

円安、金利上昇が危惧されます。

原油由来の製品の品簿、諸物価高騰対策に配慮もとのなっています。

令和8年度の財政調整基金の繰り入れ額は約72億円あります。

国まちならず、財政調整基金を活用し、疲弊している京都経済・中小零細企業対策、深刻な医療分野支援に全力を挙げることを強く求めます。

**後期高齢者 医療制度学習会**

右京区社保協の右京区役所保険年金課長を講師に「後期高齢者医療制度学習会」が開催されました。医療関係者や年金生活者、お商売人さん地域の労働者など35人が参加され、保険料や医療費負担、資格確認書などに

「要求を運動にしよう」と大いに交流できました。



まじとおおきに

山田こうじです！

NO.357

5月31日「ピースアクションin舞鶴」に右京革新懇・右京9条の会・右京区原水協などが呼び掛けた大型バスで参加しました。42年前にも「トマホーク来るな」舞鶴での人間の鎖に参加された方もおられ（私も参加していました）当時はトマホークを積載したアメリカの艦船の寄港に抗議するものだったが、今度は自衛隊にトマホークを配備すること。自衛隊に憲法違反の敵基地攻撃を許さないとの声を上げました。2800人の鎖がつながり、全国の基地反対の運動と交流する取り組みとなりました。

右翼の稚拙で、分断を煽る街宣車に対し、国民主権と平和の声が一斉に響き渡りました。

